

題材にした「まちづくり活動」

こども食堂

作者コメント

こういうのが好き

講評 熊本コアミックス 上田さん

初めてでこれぐらい描けるのは本当にすごいなと思います。まず、「寄り引き」です。広い画ばかりではキャラクターの感情が伝わってきませんし、逆にキャラクタがアップの画ばかりだと、どこでどういうふうなことをやっているのかというのが非常に分かりにくい作品になってしまいます。この作品は広い画とキャラクターのアップの画の使い分けが非常に上手いなと思いました。

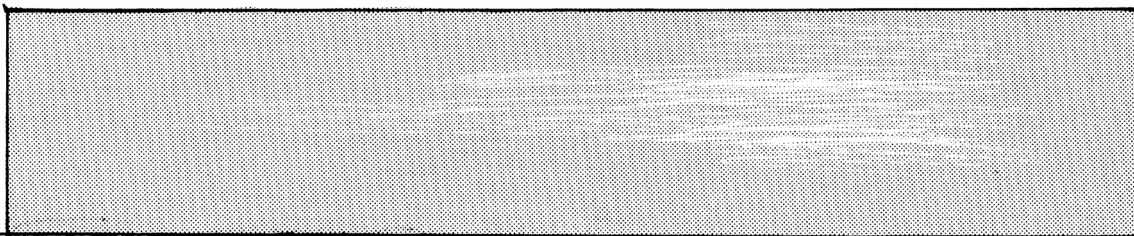
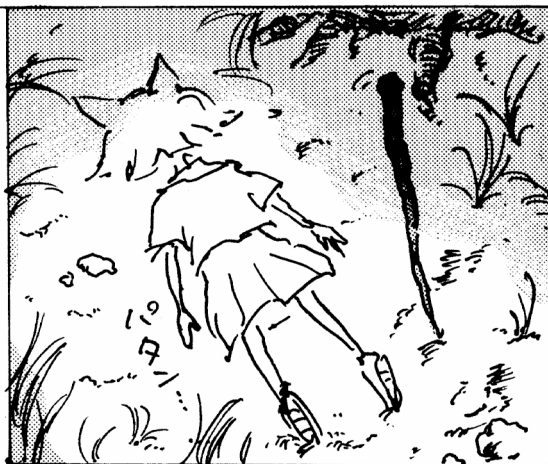
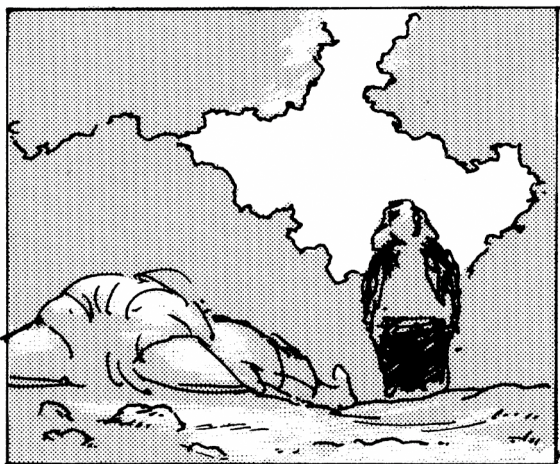
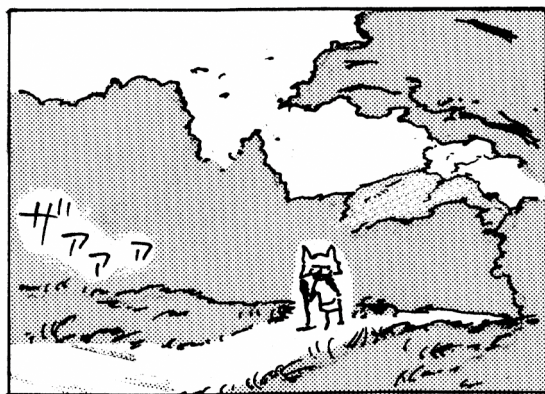
次にアングルです。1ページ目の主人公が地面に倒れ込む場面。倒れ込む瞬間は上からのアングルで、次のシーンは地面にカメラを置いて撮っているようなアングルですけど、こういうのも描くのは難しいと思います。積極的にトライしていて非常に読み応えのある作品になっているなと思いました。

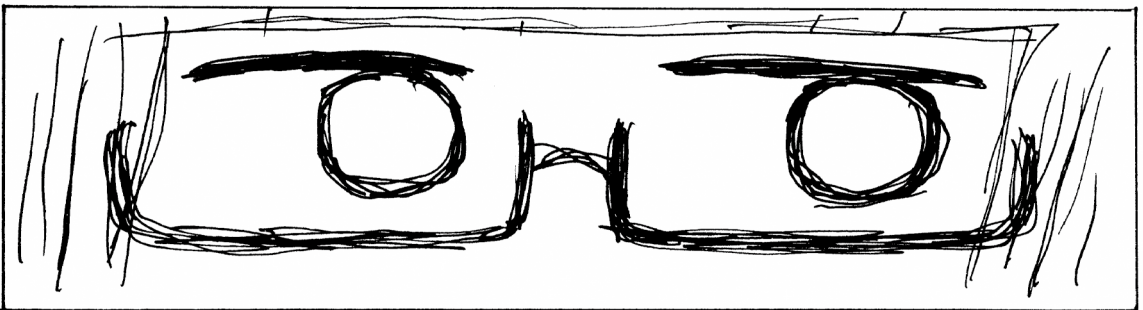
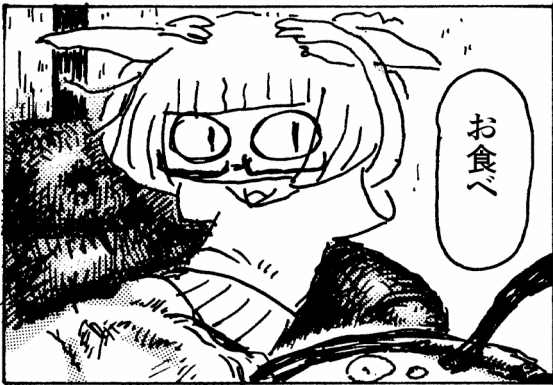
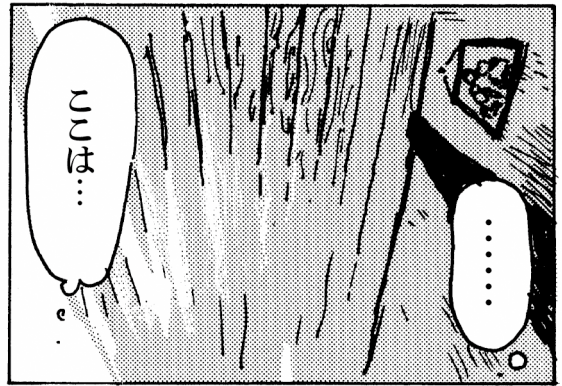
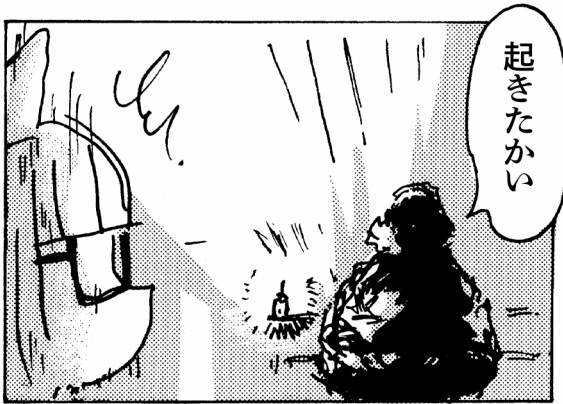
一番いいなと思ったのは2ページ目に出てくるお婆さんのキャラクターです。主人公と絵のタッチを変えることでお婆さんのキャラクターが読者にぐっと迫ってきて非常にいい演出だと思います。全体的にレベルの高い作品だなと思いました。面白かったです。

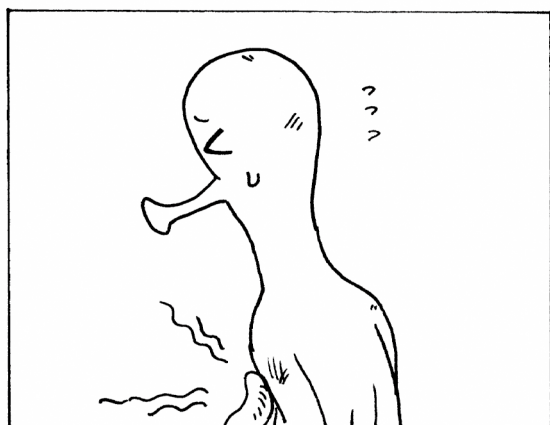
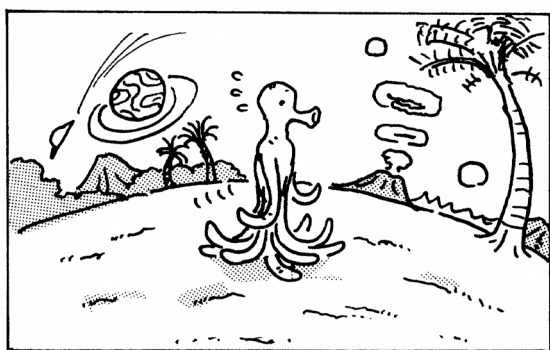
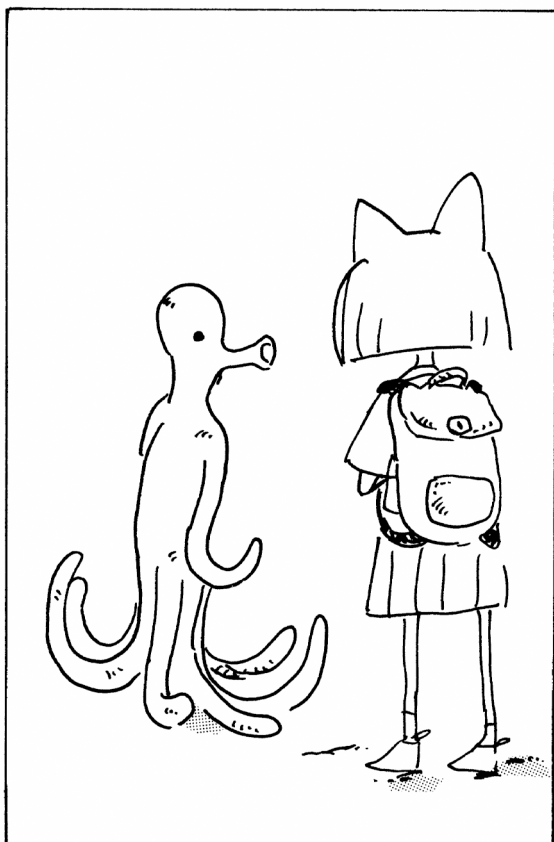
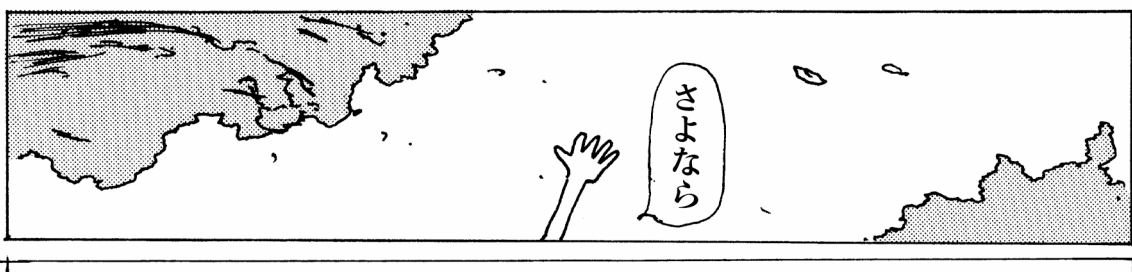


まちづくりの注目ポイント

地域の方々の生きがいにもなっている「子ども食堂」は、手作りの食事を提供してくれます。様々なところで開催されているので、ぜひチェックしてみてください。地域の人々と一緒に食べて、生きがいづくりに貢献できるかも!?







おわり。

題材にした「まちづくり活動」

環境美化ボランティア

作者コメント

ボランティアは大事なんだよ!ということを伝えたいです。ペン入れが難しかったです。自分がかいたマンガが本になるのがうれしいです!

講評 熊本コアミックス エンリコさん

ゆっぴー♪さんの作品はペンネーム通り、元気な作品だなと思いました。特に1ページ目の怒ったお母さんの目がピカッとする表情がとても素晴らしいですね。マンガを描く時はアクションとリアクションが一番大事です。ボランティアに行ってほしいお母さんの恐ろしい表情に対する主人公のリアクションが自然に描かれているなと思いました。

1ページ目は日常のリアルな設定になっていますが、ページをめくると妖精のキャラクターが登場して、やる気のなかった主人公に公園を掃除しないで放置するとどうなるか示すことで、主人公のように読者にも「ボランティアはみんなのために」というメッセージが伝わります。最初から最後まで読み応えがある作品だなと思いました。

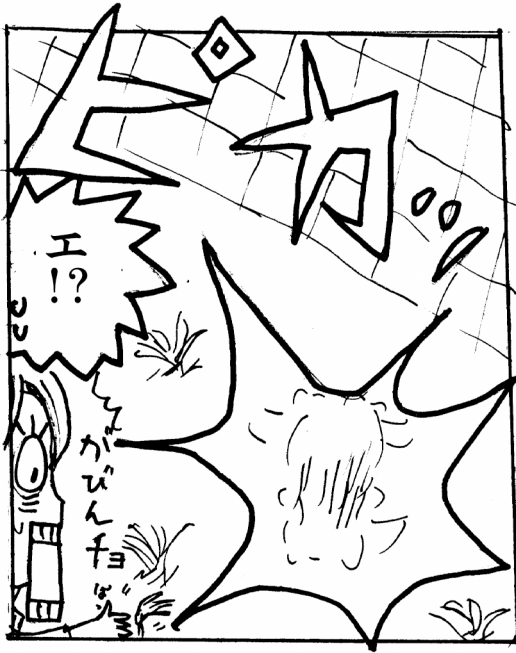
編集者としてのフィードバックになりますが、1ページ目の読む順番が分からなかったので上から下にかけて読みやすいコマ割りができると、更に素敵な作品になると思います。



まちづくりの注目ポイント

公園の美化活動は、地域の人で結成された公園愛護会やボランティアなどで実施しています。誰でも気持ちよく利用できる場所となるよう活動しています。来るときよりも美しくの思いやりを持った行動を実践できたらいいですね。





題材にした「まちづくり活動」**清掃活動**

清掃活動は清掃をおこなったあときれいになるしきれいになったところは犯罪も減るそうです!! やっていても楽しいのでこの活動をもっといろんな人にやってみてほしいと思いマンガにしました。

作者コメント

めんどくさがりな子が清掃活動の楽しさに気づき周りに広めるという成長を描いてみました。みなさんも探せば身近な公園など清掃活動が行われているかもしれません!! なので自主的に取り組んでみましょう!!

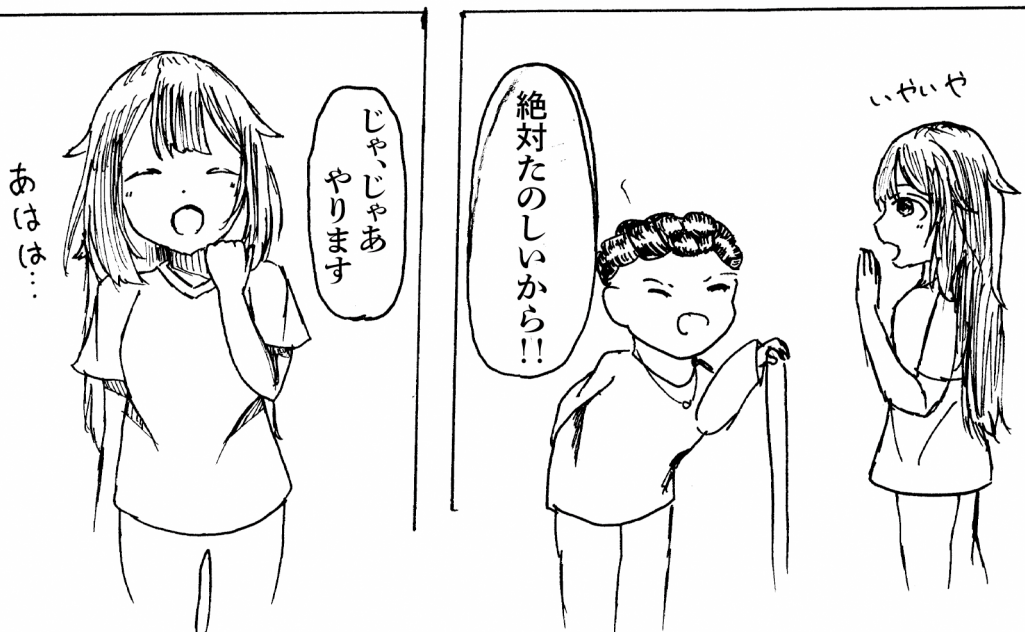
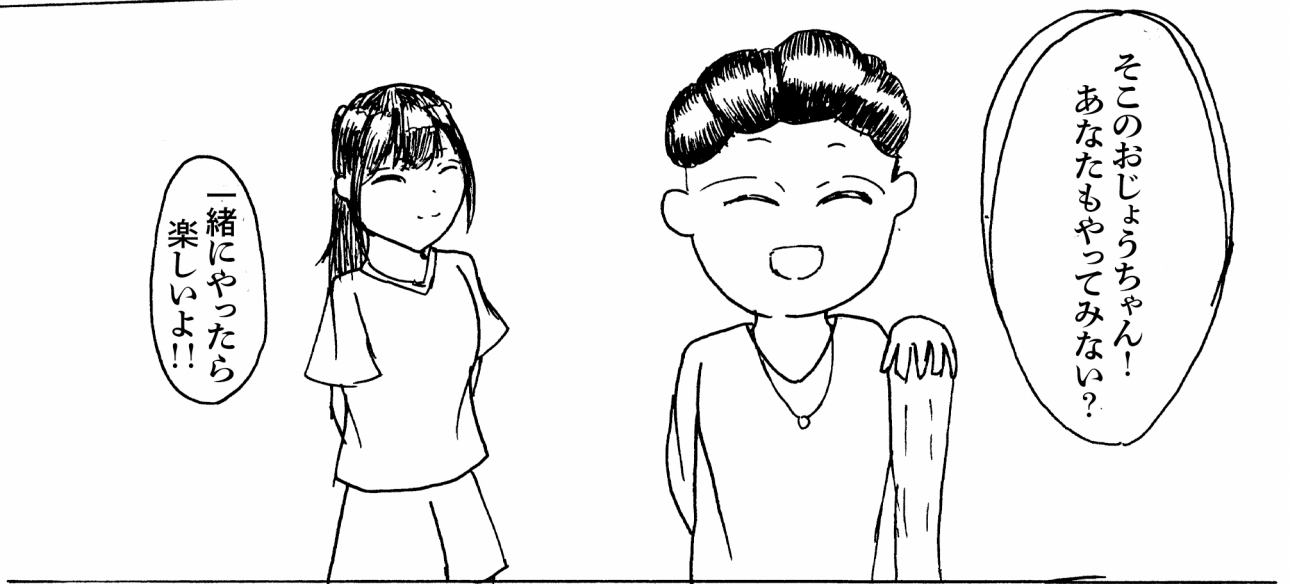
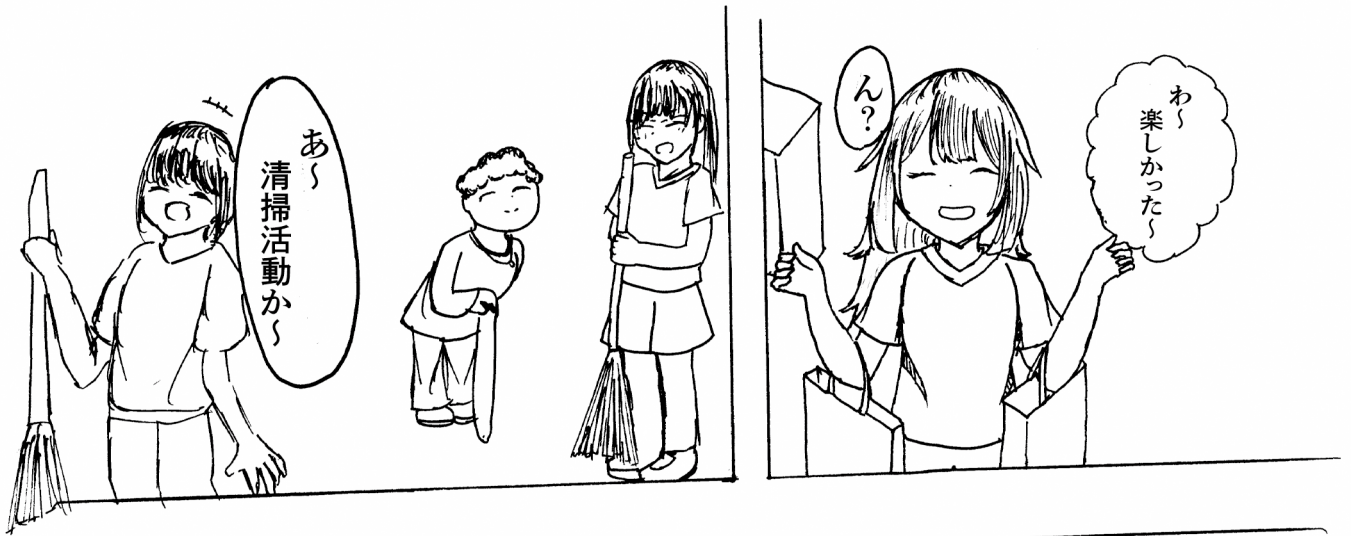
講評 熊本コアミックス 上田さん

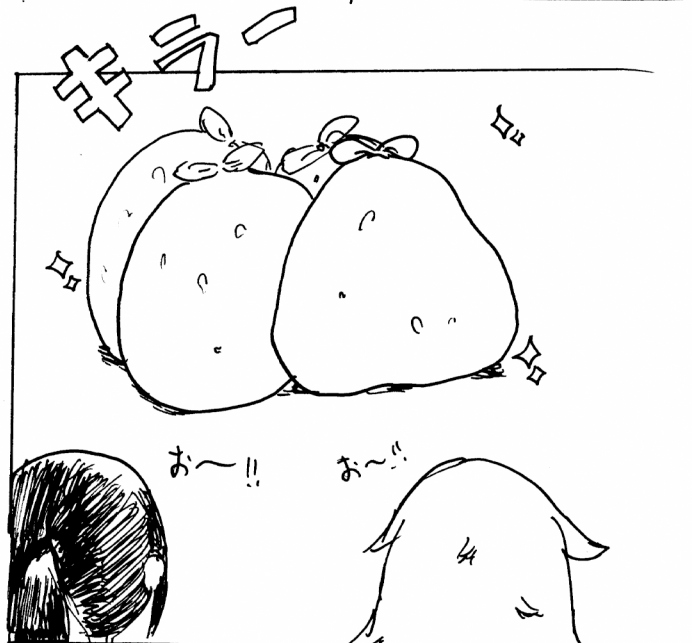
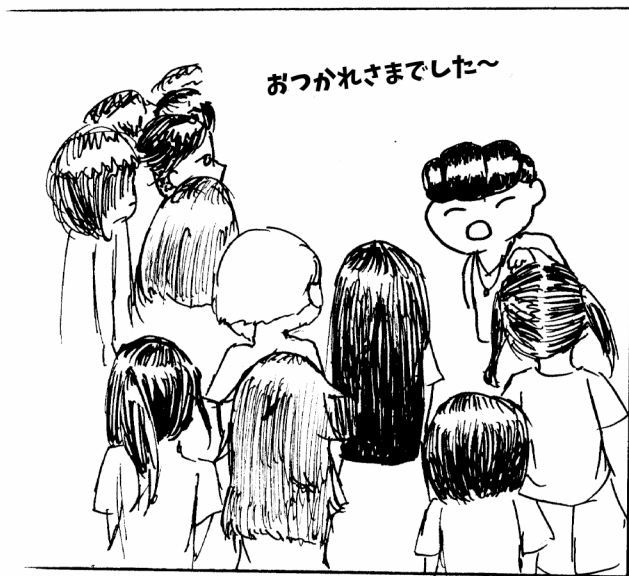
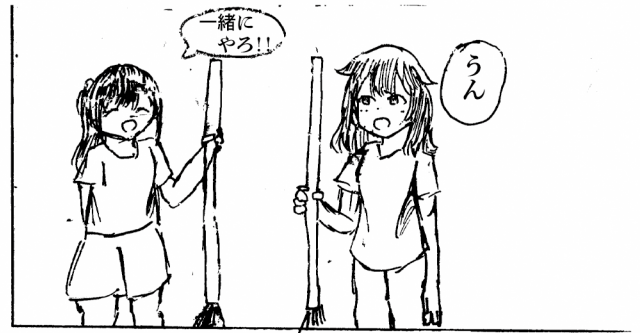
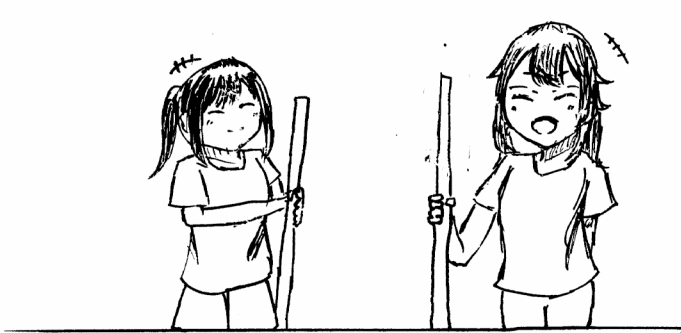
とても面白かったです。この物語のキャラクターは、ほとんどみんな笑顔なので読んだ後にほっこりした優しい気持ちになれる作品だなと思いました。世の中には色々なジャンルのマンガがあります。なぜたくさんジャンルがあるのかというと、人によって好きなマンガというのは全然違うからです。「らるふ」さんの作品は読者にほっこり優しい気持ちにさせてくれる作品なのできっとこういうマンガが好きな人も多くいるだろうなと思います。

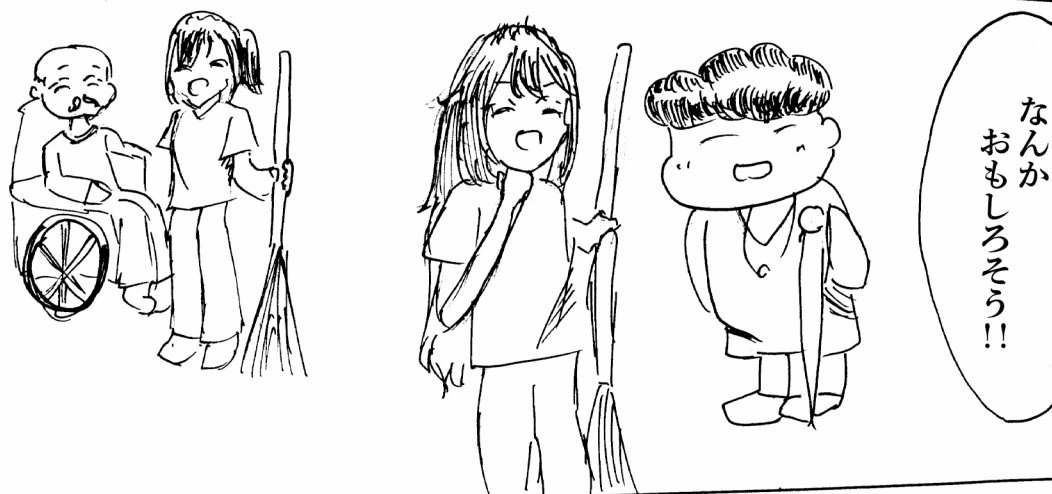
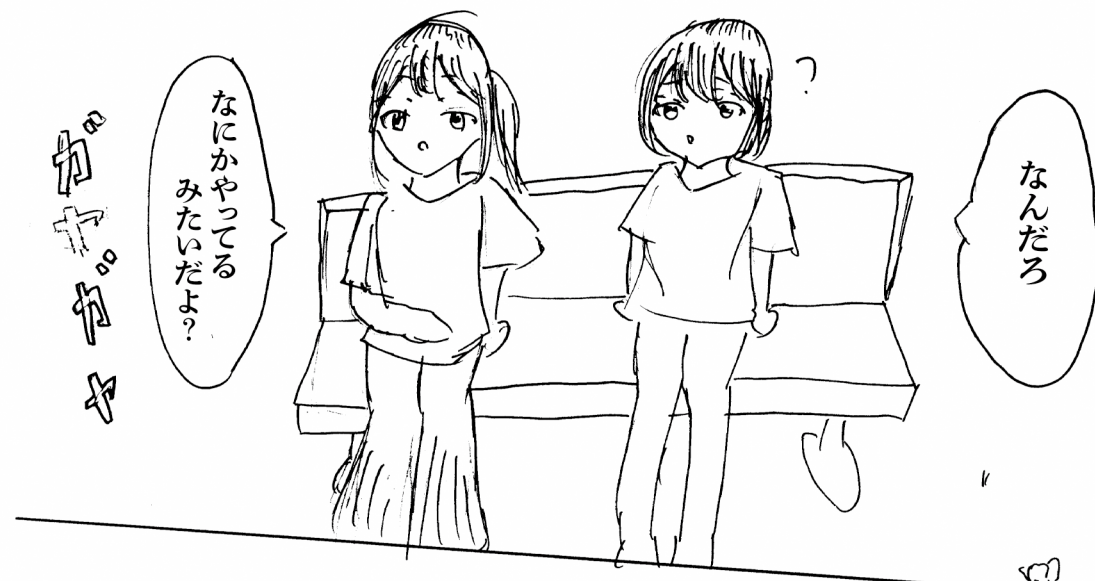
1つだけアドバイスをすると、大事なセリフを言う時とか、心から怒ったり心から笑ったりしたときは、キャラクターの顔が大きく映っているコマを入れるようにしたらいいのかなと思います。そうすると感情移入ができ、キャラクターの気持ちが読者に伝わるのでもっと良い作品になると思います。

**まちづくりの注目ポイント**

地域の人やボランティアなど様々な人の関わりによって、キレイに保たれているまち。普段何気に通っている道や公園などに目を向けてみてください。たくさんの方の協力によりキレイなまちがつくられています。







題材にした「まちづくり活動」

子ども食堂

作者コメント

同じ人をかくのが難しかった。

講評 熊本コアミックス エンリコさん

面白く読ませていただきました。引っかけがなく内容が伝わったのでこの作品はテーマであるこども食堂をよくまとめられていると思います。

1ページ目ですごくいいなと思ったのはセリフのテンポですね。「みんな準備はいい?」「うん!」「おう」「ああ」「子ども食堂オープン!」みたいな感じのテンポはとてもよかったなと思います。ページごとに伝えたいことがまとめられていいなと思います。最初のページではキャラクターたちがこれから子ども食堂を開店することがわかります。2ページ目はお客さんがお店に入ってくる場面や店内の雰囲気、子ども食堂がなんのためにやっているのかという道筋をきちんと描いています。最後のページでは「疲れたな…」というセリフもあったけど、みんな笑顔で「よかったね」というメッセージがあってよかったなと思いました。コメントに同じ画にならないようにするのが難しかったと書いてありましたが引きのアングルもあって本当に楽しく読ませていただきました。

テーマが「食堂」なので食べ物の絵は見たいなと思いましたけど最後のコマで主人公がニコッとする顔がとてもよくいい作品だなと思います。



まちづくりの注目ポイント

「子ども食堂」は、地域の人や協力してくれる企業・団体などで運営し、世代間交流や子ども達の居場所づくりのために日々活動しています。たくさんの思いやりが詰まった食事を食べに行ってみませんか?





